



## 「八嘉小学校子ども人権宣言」を行動に移そう！

大きな二つの台風が夏の暑さを持って行ってくれたようです。一気に秋らしくなってきました。

さて、今年度7月に、子供達が「子ども人権宣言」を考えてくれました。とてもいい内容だと思います。しかし、コロナの影響で児童集会ができず、子供達全員の心に残ったかどうか、気に掛かっていました。そこで、夏休み前に子供達に自己評価してもらったところ、別表のような結果でした。

2・3・4の項目については、「そのような場面がなかった」という理由で「評価1」の「できなかった」を選んだ子が多かったようです。

また、この表にはありませんが、「これからがんばりたい項目」に「5 学校でのできごとをおうちの人に話します」を選んだ子どもが、中・高学年に多いことが分かりました。

学校では、これからも人権宣言の周知と行動化に向けて取組を工夫していきます。

慌ただしく過ぎる毎日ですが、夕食の前後、ちょっとだけテレビを消して、「今日は、どうだった？」と尋ねてみてください。子供達の学校での様子をお聞きいただき、認め、ほめ、励ましていただくとうれしいです。何か気になる事があれば、学校にご連絡下さい。すべての子供達が楽しく学校に来てくれることが、八嘉小学校職員全員の願いです。

八嘉小学校  
子ども人権宣言  
(令和2年7月)

6 人権学習で学んだことを必ず今後に生かします  
じんけんがくしゅう まなかなら こんご い

5 学校でのできごとをおうちの人に話します  
がっこう ひと はな

4 問題が起ったとき、みんなで話し合っ解決します  
もんだい お はな あ かいけつ

3 だれかがいじめや仲間はずしをされているとき、それを助けます  
ななかま たす

2 友達が悲しい気持ちになっているとき、いっしょに考えます  
ともだち かな きも かんが

1 みんなで助け合っ、自分も友だちも大切にします  
たす あ じぶん とも たいせつ

「八嘉小子ども人権宣言のふり返り」

項目	1	2	3	4	5	6
評価の 平均値	3.4	3.1	3.3	3.3	3.4	3.7

評価：1 できなかった  
2 あまりできなかった  
3 できた  
4 よくできた

## 知らなかった！郷土歴史研究家が語る「八嘉物語」！



9月9日(水)八嘉で一番、八嘉のことに詳しい谷口実さんに来校いただき、6年生が学びました。

厳しい自然環境や地理的課題を生き抜くために住民が知恵を絞り、協力してきた歴史を、具体例を用いてお話しいただきました。八嘉の名を上げるためにスポーツに燃えた学生時代のエピソードも楽しかったです。「八嘉の人は、何かあるときは燃え、地域を挙げて協力し、団結して事に当たって成し遂げる。これが『八嘉人の心』です。そして八嘉の誇りです。」と結ばれたのが印象的でした。

子供達にも、その心を受け継いでほしいです。

だいぶ涼しくなり、歩いて登下校する子が増えています。コロナ休校のため、運動不足による体力の減退が深刻です。心身の健康のためにできるだけ歩くよう励ましてあげてください。

